

“本当に住みやすい街”を提案する Web サービス「TownU」

2023年版 TownU 利用者調査を実施

～20代から60代すべての年代で最も重視する項目は「生活利便性」に～

アルヒ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO 兼 COO：勝屋 敏彦、以下 ARUHI）は、一人ひとりのライフスタイルや価値観に合った“本当に住みやすい街”を提案する Web サービス「TownU（タウンユー）」（以下 TownU）を2021年11月から運営しています。

「TownU」の機能の一つである、お客さま情報、今住んでいる街の評価、住む街に求めるこだわり条件等を入力・選択することで、一人ひとりに合った街を提案する「街診断」を利用された方の傾向を今年も分析。引っ越しを検討されている方や自分に合った街を探している方の傾向をまとめましたのでお知らせします。また、調査結果の詳細は、以下の特設ページにてご紹介しています。

・特設ページ URL <https://www.townu.jp/news/info/20230125>

<利用者分析の概要>

対象期間：2021年11月11日～2022年11月10日

対象者：「TownU」にて「街診断」を利用された方

1. 「今住んでいる街」に対する評価

| | 不満 | 満足 |
|----------|-----|-----|
| 交通利便性 | 16% | 65% |
| コスパ | 23% | 45% |
| 子育て・教育環境 | 15% | 31% |
| 住環境 | 22% | 52% |
| 生活利便性 | 20% | 59% |
| 発展性 | 30% | 35% |
| 安全性 | 18% | 55% |

※「今住んでいる街」について「不満～満足」の5段階で評価。

不満：「不満」「やや不満」と回答した人の合計、満足：「満足」「やや満足」と回答した人の合計

ARUHI

「今住んでいる街」に対し、満足と答えた人の割合が最も高いのは「交通利便性」（65%）、次いで「生活利便性」（59%）でした。前回の調査に引き続き、これらの利便性に関する項目に関しては約 6 割の人が「満足」と回答しています。また、不満と答えた人の割合が最も高いのは前回に引き続き「発展性」（30%）、次いで「コスパ」（23%）ですが、「住環境」に対する不満も伸びていることが分かります。

2. 引っ越し先の街で重視すること TOP5

| | |
|---|-------|
| 1 | 生活利便性 |
| 2 | 交通利便性 |
| 3 | 住環境 |
| 4 | コスパ |
| 5 | 安全性 |

※交通利便性／コスパ／子育て・教育環境／住環境／生活利便性／発展性／安全性 の7項目の中から優先度順に選択した3条件を点数化し集計。3の【年代別】引っ越し先の街で重視することTOP5も同様。

前回1位の「交通利便性」をおさえ、「生活利便性」が1位となりました。5位には、前はランキング外であった「安全性」がランクイン。住む街に治安の良さを求める人が増加していることが分かります。

3. 【年代別】引っ越し先の街で重視すること TOP5

| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 |
|---|-------|----------|-------|-------|-------|
| 1 | 生活利便性 | 生活利便性 | 生活利便性 | 生活利便性 | 生活利便性 |
| 2 | 交通利便性 | 交通利便性 | 交通利便性 | 住環境 | 住環境 |
| 3 | コスパ | 住環境 | 住環境 | 交通利便性 | 交通利便性 |
| 4 | 住環境 | コスパ | コスパ | コスパ | 安全性 |
| 5 | 安全性 | 子育て・教育環境 | 安全性 | 安全性 | コスパ |

ARUHI

前回の調査では、20代および30代の1位は「交通利便性」でしたが、今回の調査では全年代で「生活利便性」が1位となりました。「TownU」は一都四県※を対象にサービスを展開しているため、フルリモート勤務をはじめとした柔軟なワークスタイルの方が多くことが予想されます。また、「コスパ」は各年代順位を落とすことなく、30代と50代では前回よりランクアップしました。原材料の高騰や円安の影響などによる値上げラッシュで、節約意識が高まっていることを読み取れます。加えて、50代、60代は「住環境」が上位にランクインしている点が特徴です。ほかの年代と比較し、自分のライフスタイルに合った心地良い生活を送ることができる街が人気のようです。

今回の調査では、全年代において引っ越し先の街で「生活利便性」を最も重視していることが分かりました。また、昨今の物価上昇の影響により、コストパフォーマンスが良い街に住みたいと考える人は増加しつつあり、住みたい街を決める際にも物価高の影響が及んでいることが読み取れました。

・前回の調査結果はこちら <https://www.townu.jp/news/info/20220324>

ARUHIは、ESG視点の経営優先テーマ「マテリアリティ（重要課題）」の一つに、「自分らしい豊かでサステナブルなライフスタイルの提案」を掲げています。「TownU」の提供を通じ、一人ひとりに合った“本当に住みやすい街”を提案することで、自分らしい豊かな生活の実現をお手伝いします。また、住宅ローンに加え、ARUHI 住み替えコンシェルジュや ARUHI 不動産をはじめとした ARUHI グループのサービスのご提供を通じ、お客さまの街探しから住宅取得までをワンストップでサポートしてまいります。

※ 「TownU」の対象エリアは、一都四県（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県）の一部です。

◆「TownU」は以下 URL からご利用いただけます。

<https://townu.jp/>

【本調査結果引用時のお願い】

本調査結果の内容を使用・引用される際は、以下のご対応をお願いいたします。

- ・出典元が「アルヒ株式会社 TownU による調査」である旨の記載
- ・本調査特設ページへのリンク設置

例：「調査元：アルヒ株式会社 TownU（<https://www.townu.jp/news/info/20230125>）」

・調査結果データの加工・改変はご遠慮ください

ARUHI

【ARUHI 会社概要】

会社名： アルヒ株式会社 (ARUHI Corporation)
代表者： 代表取締役社長 CEO 兼 COO 勝屋 敏彦
本社所在地： 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー8 階
創業日： 2000 年 6 月 9 日
資本金： 60 億円
業務内容： 住宅ローンの貸し出し・取次業務、保険代理店業務、銀行代理業務
証券コード： 7198
URL： <https://www.aruhi-group.co.jp/>

- 「ARUHI 住宅ローン」： <https://www.aruhi-corp.co.jp/>
- 「ARUHI 暮らしのサービス」： <https://living-service.aruhi-corp.co.jp/>
- 「TownU」： <https://www.townu.jp/>